

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	非正規雇用の労働者のキャリアアップ事業	担当部局庁	職業安定局派遣・有期労働対策部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	企画課	企画課長 尾形 強嗣			
会計区分	労働保険特別会計(雇用勘定)	施策名					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		関係する計 画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	有期契約労働者等の正社員への転換や、人材育成、処遇改善など、そのキャリアアップに取り組む企業を総合的に支援する観点から、キャリアアップに係る各種の取組を促進するため、事業主への新たな助成金を創設するとともに、都道府県労働局や公共職業安定所に新たに相談員を配置し、助成金の利用を検討する事業主に対する助言・指導等を行うことにより、いわゆる非正規雇用で働く労働者の正規雇用への転換、人材育成及び処遇の改善を図る。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有期・短時間・派遣労働者等キャリアアップ助成金 事業所内に、有期契約労働者等の雇用管理の改善を行う「キャリアアップ管理者」(仮称)を配置し、事業主が作成する「キャリアアップ計画」(仮称)に基づき、有期契約労働者等の雇用管理改善(①正規雇用・無期雇用転換制度、②人材育成・処遇改善等制度、③継続就業促進制度)を行った場合に助成する。</li> <li>・相談員(事業主支援アドバイザー)の配置 都道府県労働局及び公共職業安定所に相談員を配置し、助成金の利用を検討する事業主への助言・指導や助成金申請書の審査等を行う。</li> </ul>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算					5,760
		補正予算					
		繰越し等					
		計					5,760
		執行額					
	執行率(%)						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	予算編成過程において検討	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	予算編成過程において検討	活動実績 (当初見込み)			( )	( )	( )
単位当たり コスト	(円/ )	算出根拠					
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	助成金	—	4,621				
	相談員経費	—	813				
	その他(事務費)	—	326				
	計	—	5,760				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	いわゆる非正規雇用で働く労働者の正規雇用への転換、人材育成及び処遇の改善を図るものであり、優先度は高い。
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		非正規雇用で働く労働者の正規雇用への転換、人材育成及び処遇の改善を図るものであること、また、平成24年3月に策定した「望ましい働き方ビジョン」などを踏まえ、非正規雇用の労働者の企業内でのキャリア・アップを総合的に支援する事業であり、効果的かつ効率的に事業を実施する必要がある。	
予算監視・効率化チームの所見			
	—	平成24年3月に策定した「望ましい働き方ビジョン」などを踏まえ、非正規雇用の労働者の企業内でのキャリア・アップを総合的に支援する事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					